

平成30年度第2回内部監査実施記録

1. 日程

1月8日：監査リーダー事前連絡

1月30日～2月8日：監査実施

2月18日～2月22日：監査リーダーから意見聴取

2. 関係者

管理責任者、監査員、被監査係（施設）職員、QMS担当課長補佐、QMS担当者

3. 監査実施事項

①オープニングミーティング

監査員の紹介、被監査係（施設）長の確認、スケジュールの確認、クロージングミーティングの確認

②監査実施

チェックリストに基づき監査を実施

③クロージングミーティング

監査結果の報告、改善要求がある場合は是正処置実施について双方合意の確認、内部監査報告書等提出書類の確認、今後のスケジュールの確認

4. 監査結果

良点：30件、意見：36件、要望：9件、その他：0件、改善要求：0件

5. 管理責任者の総評

今回の内部監査では重大な問題となるような改善要求はなく、監査実施記録を見ると良点の多さが目立ちました。これは各所属の日頃の取組みの効果が出てきたものと思っています。

また、監査員の意見、要望については、各所属とも内容の検討をお願いします。特に、苦情・要望の未完了に係るもの、手順書の見直しに係るものが多かったように思います。これらはできる限り早急に対応いただくようお願いします。

なお、監査リーダーから「7月～12月の目標実施報告書の記載がなかった。何か月も経過しているのに報告されていない事実に驚いた。」との意見が寄せられています。事務局におかれては、各所属の報告状況の管理に努め、未報告が長期にわたることがないように十分に注意を払ってください。

監査期間が当初予算編成作業中で大変多忙な中だったにも関わらず、職員の方には丁寧な対応いただいたことに感謝いたします。